

株主優待制度のご案内

- 1 「株主ご優待券」は、不二家グループ店舗(一部店舗除く)でご利用いただけます。
- 2 「株主ご優待券」の有効期限は、2026年3月31日です。期限を過ぎたものをご利用いただけません。
- 3 一部「株主ご優待券」がご利用いただけない店舗がございます。詳細は「株主ご優待券取扱店一覧」をご参照ください。

- **権利確定日**
毎年12月31日の最終の株主名簿に記載のある株主様。
- **贈呈の時期及び方法**
年1回の権利確定日現在の株主様に対し、3月上旬に発送する「定時株主総会招集ご通知」に「株主ご優待券」と「株主ご優待券取扱店一覧」を同封し、お届けのご住所宛にご送付いたします。

所有株式数	ご優待内容
100株から499株まで	株主ご優待券500円券×6枚
500株から999株まで	株主ご優待券500円券×8枚
1,000株以上	株主ご優待券500円券×12枚



株主ご優待券は有効期限を過ぎますとご利用いただけませんのでご注意ください。

不二家IRサイトのご案内 詳しい財務データなどは不二家ウェブサイトをご活用ください。

1 TOPページ



会社・IR情報
ここにポインターを当てる

2 会社・IR情報 プルダウンメニューから



IR情報
ここをクリック!

3 IR情報



<https://www.fujiya-peko.co.jp/>

<https://www.fujiya-peko.co.jp/company/ir/>



不二家からのご報告

株主のみなさまへ

第131期 上半期報告書 2025年1月1日～2025年6月30日

証券コード 2211 ©FUJIYA CO.,LTD.

◆ 株主の皆様へ



代表取締役会長
山田 憲典

代表取締役社長
河村 宣行

株主の皆様には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第131期上半期(2025年1月1日～6月30日)報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

当中間連結会計期間(2025年1月1日～6月30日)におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や政府の各種政策の効果により景気は緩やかに回復しております。その一方で、食品業界においては、原材料価格の高騰や人件費、物流費の上昇に加え、値上げに対する消費者の節約志向の高まりにより、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下において当社グループは、お客様により良い商品と最善のサービスの提供を心掛け、売上と利益の確保につとめてまいりました。その結果、当中間連結会計期間の売上高は566億86百万円(対前年同期比106.6%)、営業利益は12億2百万円(対前年同期比110.5%)、経常利益は17億6百万円(対前年同期比103.3%)、親会社株主に帰属する中間純利益は8億36百万円(対前年同期比98.6%)となりました。

売上高

566億86百万円
(対前年同期比 106.6%)

営業利益

12億2百万円
(対前年同期比 110.5%)

経常利益

17億6百万円
(対前年同期比 103.3%)

親会社株主に帰属する
中間純利益

8億36百万円
(対前年同期比 98.6%)

◆ 事業別の概況

詳しい財務データなどは不二家ウェブサイトをご活用ください。
<https://www.fujiya-peko.co.jp/company/ir/>



洋菓子事業

全体売上高 **154億26**百万円(対前年同期比 104.8%)

洋菓子事業



当社単体の洋菓子事業においては、「新生活スイーツ応援」と称し、洋菓子チェーン店にて主力商品「プレミアムショートケーキ」や旬の素材を使用した週末限定商品を拡販したほか、『ショートケーキ12の色物語』シリーズ等の販売に注力いたしました。また、ゴールデンウィークや母の日に合わせたイベントを実施し、話題を喚起いたしました。既存の洋菓子店舗については、当中間連結会計期間においてVI(ビジュアルアイデンティティ)を基調とした改装を36店実施したほか、新業態店舗「ペコちゃんmilkyドーナツ」については、新規出店に取り組み、店舗数は10店(当中間連結会計期間における新規出店は9店)となり、新規顧客の獲得につとめました。また、2025年日本国際



博覧会(大阪・関西万博)においては、コンセプトショップを出店いたしました。なお、同時点における不二家洋菓子店の営業店舗数は865店(前年同期差48店減)となっております。

広域流通企業との取り組みについては、コンビニエンスストア向けに生産性の高い製造ラインを活用した商品を積極的に提案したほか、取引先の新規開拓を行い、売上の確保をはかりました。なお、海外輸出においては北米における新規商品の提案を継続し、さらなる売上向上につとめました。

レストラン事業

売上高 **30億37**百万円(対前年同期比 104.3%)
(単位:百万円)



レストラン事業では、原材料価格等の高騰への対応として、アンパンマンレストランにおけるメニュー改善及び価格の一部見直しを実施し、売上及び利益率の向上をはかりました。その結果、売上は前年同期の実績を上回りました。

以上の結果、当中間連結会計期間における洋菓子事業全体の売上高は154億26百万円(対前年同期比104.8%)となりました。利益面では、卵等の原材料価格の高騰や労務費の上昇の影響により減益となりましたが、一部商品について規格及び価格の見直しを実施したほか、生産ラインの省人化や生産能力増強による生産性向上をはかることにより、収益性の改善を進めております。

事業別の概況

製菓事業

全体売上高 **394億34**百万円(対前年同期比 107.1%)

菓子事業

売上高 **374億83**百万円(対前年同期比 109.0%)



当社単体の菓子事業においては、『ホームパイ』ブランドの強化に向け、タレントを起用した販売促進活動を実施するとともに、4月には「ホームパイ(アーモンドクッキー)」を発売し、『カントリーマアム』と並べて陳列することにより大袋ビスケット製品の売上拡大をはかりました。また、季節限定商品として、群馬県の大学と共同で開発を行った「カントリーマアム(富岡シルクミルク)」や厳選素材を使用した「カントリーマアム(夕張メロン)」を発売し、好調に推移しております。『ミルクィー』については、新テレビコマーシャルを放映したほか、人気アニメとのコラボ製品を発売し、『ルック』については、SNSを活用したキャンペーンを実施し、話題喚起による売上伸長につとめました。また、ペコちゃん生誕75周年を記念した商品の発売やイベントの実施により、当社キャラクターの認知度向上をはかりました。

不二家(杭州)食品有限公司においては、中国国内の経済の影響が大きく、売上は前年同期の実績を下回りました。なお、新たにスナック菓子事業への参入に取り組むなど、売上の回復につとめております。

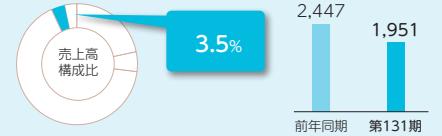


12枚
カントリーマアム
(夕張メロン)

詳しい財務データなどは不二家ウェブサイトをご活用ください。
<https://www.fujiya-peko.co.jp/company/ir/>

飲料事業

売上高 **19億51**百万円(対前年同期比 79.7%)



飲料事業では、レモンスカッシュ発売50周年を記念して「プレミアムレモンスカッシュ380ml ボトル缶」を発売いたしました。主力製品の価格改定の影響により、売上については前年同期の実績を下回ったものの、利益面では改善をはかることができました。

以上の結果、当中間連結会計期間における製菓事業全体の売上高は394億34百万円(対前年同期比107.1%)となりました。利益面では、カカオ豆の高騰の影響により、一部商品について内容量及び価格の見直しを実施したほか、物流費の改善や生産効率のよい大袋製品の販売が好調に推移したことにより、増益となりました。

その他の事業

全体売上高 **18億25**百万円(対前年同期比111.2%)



キャラクターグッズ販売事業、ライセンス事業、不動産賃貸事業及び株式会社不二家システムセンターのデータ入力サービスなどの事務受託業務の売上高は18億25百万円となりました。

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	前期末 2024年12月31日現在	当中間期末 2025年6月30日現在
資産の部		
流動資産	35,406	33,463
固定資産	55,060	58,914
有形固定資産	39,908	41,743
無形固定資産	1,669	1,593
投資その他の資産	13,481	15,576
資産合計	90,466	92,377
負債の部		
流動負債	24,455	19,967
固定負債	2,943	10,079
負債合計	27,399	30,046
純資産の部		
株主資本	54,662	54,725
資本金	18,280	18,280
資本剰余金	4,060	4,060
利益剰余金	32,339	32,403
自己株式	△17	△17
その他の包括利益累計額	3,250	2,678
非支配株主持分	5,153	4,926
純資産合計	63,067	62,331
負債・純資産合計	90,466	92,377

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間期 2024年1月1日～ 2024年6月30日	当中間期 2025年1月1日～ 2025年6月30日
売上高	53,181	56,686
売上原価	35,389	38,011
売上総利益	17,792	18,675
販売費及び一般管理費	16,703	17,472
営業利益	1,088	1,202
営業外収益	593	616
営業外費用	29	112
経常利益	1,652	1,706
特別利益	300	297
特別損失	260	348
税金等調整前中間純利益	1,692	1,654
法人税・住民税及び事業税	644	689
法人税等調整額	△43	△64
中間純利益	1,091	1,029
非支配株主に帰属する中間純利益	242	192
親会社株主に帰属する中間純利益	848	836

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	前中間期 2024年1月1日～ 2024年6月30日	当中間期 2025年1月1日～ 2025年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,813	6,468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,423	△6,124
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,132	2,896
現金及び現金同等物に係る換算差額	162	△119
現金及び現金同等物の増減額	1,419	3,121
現金及び現金同等物の期首残高	7,781	7,016
現金及び現金同等物の中間期末残高	9,201	10,137

記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

商品のご紹介



不二家の「ホームパイ」から、「パイ×クッキー」が生み出す食感が楽しい新商品を発売しました



146g ホームパイ (アーモンドクッキー) オープンプライス

富士山の天然水と自家製の発酵種で仕込んだこだわりのパイ生地とアーモンドクッキーを重ね合わせ、じっくり丁寧に焼き上げました。



38枚 ホームパイ オープンプライス



47g ホームパイミニ オープンプライス

バターのコクとこんがりサクサクな食感がおいしい、ひとくちで食べやすいミニサイズのホームパイ。

新商品のご紹介

発売中



12枚 カントリーマアム(熟成蜜芋) オープンプライス

熟成された芋の甘みが楽しめる季節限定カントリーマアム。



12粒 ルック(蜜芋&和栗) オープンプライス

一箱で秋の味覚が2種類楽しめる季節限定LOOK。

※店舗によりお取り扱いのない場合があります。



ペコちゃんMilkyドーナツについて

不二家のロングセラーキャンディ「milky」の優しいミルクの風味をイメージし、ひとつひとつ丁寧に揚げた、素朴で優しい味わいのドーナツを販売する新ブランドです。全国各拠点に積極的に店舗を出店しております。

有明ガーデン店
テラスモール松戸店
エビスタ西宮店
博多バスターミナル店
イオンモール座間店
横浜ワールドポーターズ店
ピナウォーク海老名店
イオン相模原店

アリオ札幌店

「ペコちゃんmilkyドーナツ」全国11店舗目となる「MARK IS みなとみらい店」が7月11日にオープンしました!

「ペコちゃんmilkyドーナツ」全国12店舗目となる「戸塚モディ店」が9月5日にオープンしました!

7月11日 オープン!!

9月5日 オープン!!

DONUTS 米油使用

- milkyドーナツ (プレーン, チョコレート, いちご)
- milkyクリームドーナツ
- milkyポールドーナツ
- milkyドーナツソフト

LIMITED DONUTS

- 9月 milkyクリームドーナツ (鹿児島県産安納芋)
- 10月 milkyクリームドーナツ (国産焼き栗)
- milkyドーナツ (紫いも)

上半期の取り組み紹介



2025年6月3日、「高崎商科大学」の学生と不二家で共同開発した「カントリーマアム(富岡シルクミルク)」を発売しました。

群馬県の観光振興という目標のもと、「群馬のポテンシャルを掛け合わせた地域性のある商品」をコンセプトに、不二家のロングセラーブランドである「カントリーマアム」を題材にした商品が企画されました。



12枚 カントリーマアム (富岡シルクミルク)

大阪・関西万博 「人と地球とショートケーキと FUJIYA EXPO 2025 STORE」出店!

「未来のショートケーキ」をテーマとし、新感覚のショートケーキやオリジナル菓子、グッズなどを販売しています。



- 会 期：2025年4月13日～10月13日
- 営業時間：9:00～21:00(大阪・関西万博に準じる)
- 会 場：大阪・関西万博JAPANマルシェ

商品一例

- ワンハンドショートケーキ (各種)
- セミフレッドショート (各種)
- ペコポコ七福神
- まねきペコちゃん (各種)

万博の様子

不二家のグループ会社の取り組みについて

株式会社不二家神戸の取り組み

当社のグループ会社である株式会社不二家神戸では、2025年6月よりマース ジャパン リミテッド向け製品の製造委託を受け製造を開始しました。



BE-KIND® 35gダークチョコレートアーモンド&シーソルト

不二家神戸で製造し、当社で販売予定の商品

江戸時代から続く「常盤堂雷おこし本舗」とのコラボ。パッケージに常盤堂の屋号と雷様をペコちゃんと一緒にデザインしました。

9月30日
東日本地域で販売!!

12本
ミルキーランチ雷おこし
オープンプライス

B-R サーティワン アイスクリーム株式会社の 新店舗情報



To Go 銀座数寄屋橋店
オープン日のテープカットの様子

販売商品の一例



2025年7月8日、不二家数寄屋橋店の隣に、サーティワンの持ち帰り専用店「To Go 銀座数寄屋橋店」がオープンしました！

不二家が運営する店舗となり、グループ一体となり収益を上げていきます。

人気のフレーバーや期間限定のおすすめフレーバーを、レギュラーシングルカップ、バラエティボックスで手軽に待たずにお持ち帰りいただけます。

不二家乳業株式会社の取り組み

2024年12月より、YUDAミルク株式会社のヨーグルト製品の製造委託を受け製造を開始しました。生乳100%で毎日食べるにふさわしく、飽きの来ない「毎日食べたい湯田ヨーグルト(プレーン)」、本場のギリシャヨーグルトをもとに日本人向けに酸味を控えめにした「ga・raギリシャヨーグルト」を製造しています。



毎日食べたい
湯田ヨーグルト
(プレーン)



ga・ra
ギリシャヨーグルト

FUJIYA USA Corporation設立

アメリカ(北米)向けに冷凍ケーキの輸出を開始!

2024年12月、不二家はアメリカ市場への本格進出を開始しました。輸出拠点として設立したFUJIYA USA Corporationを通じて、直接貿易によるケーキの輸出を実現しました。2025年2月、カリフォルニア州北部のCostco店舗にて販売がスタート。商品は、日本で王道スイーツとして長年親しまれている苺のショートケーキ。今後はマーケティング活動をさらに強化し、アメリカ市場における不二家ブランドの浸透を加速してまいります。



米国のコストコで発売中!

ストロベリースポンジケーキ(冷凍)

不二家のサステナビリティ経営

不二家はサステナビリティ経営の推進を重要な経営課題と捉え、社会の持続可能な発展と企業の長期的な成長を両立させるために、「環境」「人権」「従業員」「地域社会」を柱とした活動に取り組んでいます。今回は第131期上半期のトピックスをご紹介します。



人権

ESG委員会メンバーを中心とした経営幹部及び人権分科会メンバーを対象とした、顧問弁護士による人権教育を2025年6月に実施しました。



人権



従業員

「不二家グループ カスタマーハラスメントに関する基本方針」を2025年3月に策定しました。従業員の安全と就業環境の整備を進めるとともに、私たちがカスタマーハラスメントを起こさないよう、本方針に示しました。



環境



地域社会

「ペコちゃんの森」森林整備活動を2025年6月に実施しました。本年は新入社員44名が参加し、下草刈りや植樹に汗を流しながら、自然を育むことの大切さを学びました。



地域社会

不二家が支援する「社会福祉法人PEKO SMILE」が運営する公私連携幼保連携型認定こども園「ペコちゃんこども園(ほりかわ)」が2025年4月に開園しました。



サステナビリティ活動は不二家のサステナビリティレポートや不二家ウェブサイトに掲載しています。

<https://www.fujiya-peko.co.jp/sustainability/>



株式会社不二家・不二家グループについて

会社の概要 (2025年6月30日現在)

商号 株式会社 不二家 FUJIYA CO., LTD.
 設立年月日 1938(昭和13)年6月30日
 本店所在地 〒112-0012 東京都文京区大塚二丁目15番6号
 資本金 182億8,014万円
 従業員数 正社員1,463名

主要事業所 (2025年6月30日現在)

本社
 洋菓子事業本部 店舗オペレーション部(関東エリア/北海道エリア/東北エリア/中部エリア/関西エリア/九州エリア)/広域営業部/フードサービス部
 菓子事業本部 広域営業部/北海道・東北統括部/首都圏統括部/中部統括部/近畿・中四国統括部/九州統括部
 海外事業部/輸出営業部
 生産工場 埼玉工場/野木工場/泉佐野工場/吉野ヶ里工場/札幌工場/平塚工場/富士裾野工場/秦野工場/福島工場

不二家グループの状況 (2025年6月30日現在)

当社グループが営んでいる事業は、菓子食品の製造販売並びに洋菓子類の製造販売及び喫茶、食堂の経営を主な内容とし、さらにこれらに関連する事業活動を展開しております。当社グループの事業に係る位置付け及び事業の種類別セグメントとの関連は次のとおりです。

洋菓子事業	● 株式会社ダロワイヨジャパン	高級フランス菓子、惣菜の製造販売、マガザン・サロン・ド・テの運営
	● B-R サーティワン アイスクリーム株式会社	アイスクリームの製造、アイスクリームチェーンの運営
	FUJIYA USA Corporation	アメリカでの輸入販売
製菓事業	● 不二家乳業株式会社	飲料及び乳製品の製造、販売
	● 株式会社不二家神戸	菓子の製造
	● 不二家(杭州)食品有限公司	中国での菓子製造、卸売、菓子の輸入販売
	● 日本食材株式会社	菓子食品の製造
	不二家ベトナム CO., LTD.	ベトナムでの菓子の輸入販売
その他の事業	● 株式会社不二家システムセンター	事務受託業務及びアウトソーシング受託
	不二家テクノサービス株式会社	不動産・ビル管理業
	不二家保険サービス株式会社	保険代理業

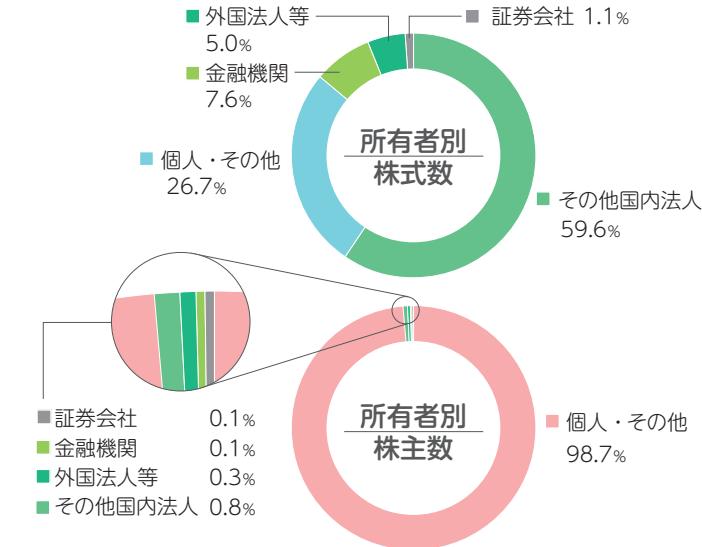
● 連結子会社 ● 持分法適用関連会社

役員 (2025年6月30日現在)

代表取締役会長 山田 憲典
 取締役副会長 飯島 幹雄
 代表取締役社長 河村 宣行
 取締役副社長 瓜生 徹
 専務取締役 富永 寿哉
 常務取締役 古田 健
 取締役 荒畑 克也
 取締役 高橋 俊裕(社外取締役)
 取締役 中野 武夫(社外取締役)
 取締役 村岡 香奈子(社外取締役)
 取締役 酒井 美紀(社外取締役)
 取締役 神長 善次(社外取締役)
 常勤監査役 中島 清隆
 常勤監査役 安井 泰宏
 監査役 弘中 徹(社外監査役)
 監査役 佐藤 元宏(社外監査役)

株式インフォメーション

株式の分布状況



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
 定時株主総会 毎年3月中
 基準日 毎年12月31日
 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先(電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店でっております。

- 住所変更、単元未満株式の買取などのお申し出先について
株主様の口座がある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- 未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

株式及び主要株主の状況 (2025年6月30日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株
 発行済株式の総数 25,775,606株*
 単元株式数 100株
 株主数 42,949名
 (前年同期差 5,763名増加)

株主名(大株主)	持株数(株)	持株比率*(%)
山崎製パン株式会社	14,021,300	54.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,428,200	5.5
不二家不二栄会持株会	928,600	3.6
株式会社バンダイナムコホールディングス	500,000	1.9
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	175,000	0.6
SMBC日興証券株式会社	166,399	0.6
GOLDMAN SACHS BANK EUROPE SE	150,000	0.5
藤井林太郎	122,444	0.4
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	121,400	0.4
BOFAS INC SEGREGATION ACCOUNT	112,400	0.4

*発行済株式の総数及び持株比率は、自己株式(9,053株)を控除して計算しております。